



県政報告 県政を身近に

平成28年
2016
夏季号

Vol.20

埼玉県議会議員

武内まさふみ

【発行】
埼玉県議会 自由民主党議員団

〈ごあいさつ〉

平成28年6月定例県議会が6月末に終了しました。今後、県議会では、農林水産業振興条例などの新たな条例の制定をはじめ、埼玉県5か年計画の審議、地域医療構想の審議など、様々な重要課題に取り組みます。私は、福祉保健医療委員会の副委員長として、特に医療・福祉分野の取組に力を入れて参ります。

今年度は地方創生2年目。県・市町村とも、持続可能な地域の実現への方向付けができるかが問われる年になります。私は、引き続き、地域が輝く県づくりに努めて参ります。

皆様のご意見、要望をお寄せください。

平成28年6月定例県議会 (平成28年6月6日～6月27日)

一般会計補正予算案を可決 5億2,595万1千円

【主な補正予算】

埼玉県産地パワーアップ事業 5億1,856万円

産地パワーアップ事業は、TPP対策の一環として、高収益な作物や栽培方法へ転換しようとする農家等に対し、必要な施設の整備費用や高性能な機械の導入に対する補助(1/2)を行います。これにより、担い手の集約、高付加価値化によるコスト削減、売り上げ向上をめざします。現在、10市町から1億9,560万円の要望が出ています。財源は全額、国からの補助金です。



▲農業用ドローン

◀県内産のさまざまな野菜

【条例】自動車税の一部改正など (平成29年4月1日 から施行)

■環境性能割の創設

自動車取得時に新たに環境性能割を課税。
※軽自動車は除く。詳しい税率、税区分は、各地方税務事務所にお問い合わせください。

自動車取得税の廃止に伴い、自動車税が一部改正されます。

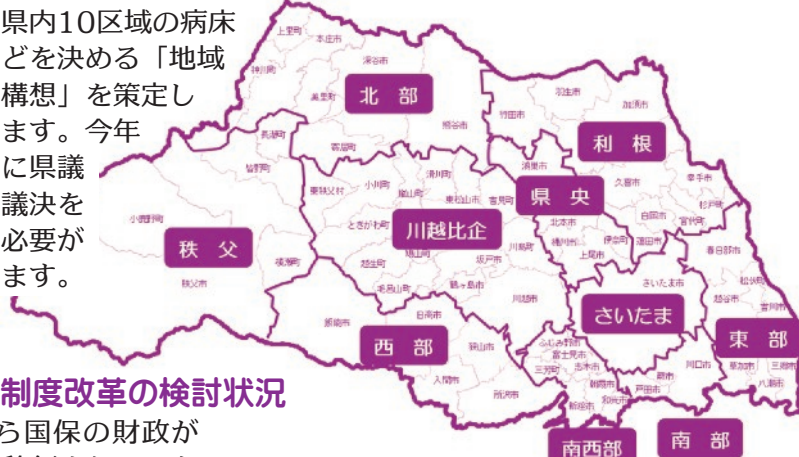
■グリーン化特例の見直しと延長

燃費性能等が優れた自動車の税率を軽減する「軽課」の見直し、及び適用期限を1年延長。また、一定年数を経過した自動車の税率を重くする「重課」の適用期限を1年延長。

●福祉保健医療委員会における報告内容

◆埼玉県地域医療構想の検討状況

県は県内10区域の病床数などを決める「地域医療構想」を策定しています。今年度中に県議会の議決を得る必要があります。

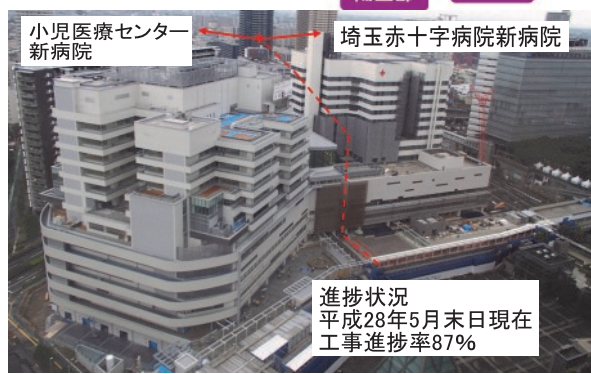


◆国民健康保険制度改革の検討状況

平成30年度から国保の財政が市町村から県に移行されることから、被保険者などを入れた協議会を立ち上げて意見調整を図ります。

◆小児医療センター新病院建設の進捗状況

平成28年12月末からオープンする新病院は、今年7月末に建物が完成し、機器の搬入が始まります。



進捗状況
平成28年5月末日現在
工事進捗率87%

●条例策定に向けた自民党プロジェクトチームが立ち上がる



「虐待防止条例」及び「農林水産業振興条例」(仮称)の原案づくりを開始しました。武内県議は、農林水産業振興条例のチームに所属し、足腰の強い本県の農林水産業の確立をバックアップするために、今年度中の議会に提案・成立をめざします。皆様方からのご意見をお寄せください。

埼玉県ふるさと暮らし情報センター 7月22日オープン

7月1日、「埼玉県ふるさと暮らし情報センター」が入る東京交通会館(JR有楽町駅前)を先行訪問しました。NPOふるさと回帰支援センターは、東京から地方への移住を支援することを目的に、平成17年から活動を開始しました。昨年まで34県、8市町が展示ブースを設置しています。

埼玉県は、今年度からこの移住者獲得競争に加わります。県内でも特に人口減少の著しい鳩山町や越生町、毛呂山町をはじめ県西・県北・秩父地方にとって、待ち望んでいた拠点施設です。ぜひ、当センターを活用して、町の魅力発信と定住者の獲得をめざしましょう!



▲各県の移住情報が参照できるようになっています



▲NPOの運営スタッフの皆さんと

武内まさふみ県政調査事務所 〒350-0416 埼玉県入間郡越生町越生895 TEL&FAX 049-292-2802

【オフィシャルサイト】<http://www.takeutimasafumi.jp> 武内まさふみ 検索 【Eメール】take9uch@tenor.ocn.ne.jp

※皆様のご意見をお寄せください。掲載記事ならびに掲載画像の無断転載はご遠慮ください。

武内県議の県政報告会が、山口衆議院議員、大塚衆議院議員をはじめ、小谷野県議団長、近隣の県議会議員、3町の町長、町議を来賓に迎え、盛大に開催されました。

今回は、2期目に入った武内県議が、環境農林委員長、まちひとしごと創生総合戦略特別委員として昨年度来取り組んだ内容と今後の県政について報告しました。

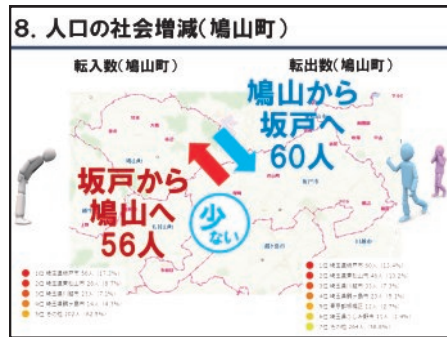
県政報告では、地方創生で国から提供された経済分析データ(リーサス)を使って、3町の人々の移動や滞在人口率、農業生産額など、新たな視点から当地域の現状を示しました。また、地域の自立を高めるために、公共交通網の整備をはじめ、働く場所の確保、特産物、大学などの地域資源を生かしたまちづくりなど、現在の取組と今後の在り方について考えを語りました。



▲毛呂山町、越生町、鳩山町から参加された多くの皆さん



▲パワーポイントを使ってわかりやすく説明



〈県政報告会で使用したパワーポイントのスライドの一部〉

武内まさふみの活動日誌

■ 4月20～23日 熊本地震被災者支援募金活動

毛呂山、越生、鳩山の自民党支部の皆さんと募金活動を行いました。通行中の多くの皆様に募金をしていただき、感謝いたします。3町合計で151,020円が集まりました。自民党県議団長と幹部が熊本県に赴き、直接募金を手渡しました。



▲武州長瀬駅入り口での街頭募金活動

■ 4月24日 リオ水泳競技出場 瀬戸大也選手壮行会の開催(毛呂山町福祉会館)

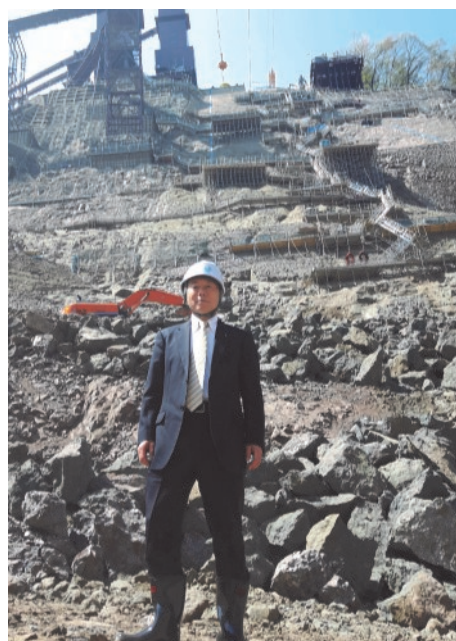
毛呂山町出身でリオデジャネイロ・オリンピック水泳競技に出場する瀬戸大也選手の壮行会が、盛大に開催されました。当日は、同町出身のフォークグループのサスケが応援出演し、オリジナルの応援ソングを披露してくれました。



▲瀬戸大也選手の壮行会

■ 4月26日 ハツ場ダム建設現場視察

県議会ハツ場ダム建設促進議員連盟は、ダム本体工事の建設段階に入った建設現場を視察しました。平成31年度の完成が待たれます。



▲ハツ場ダム工事現場を視察

■ 4月29日 越生町ハイキングのまち宣言

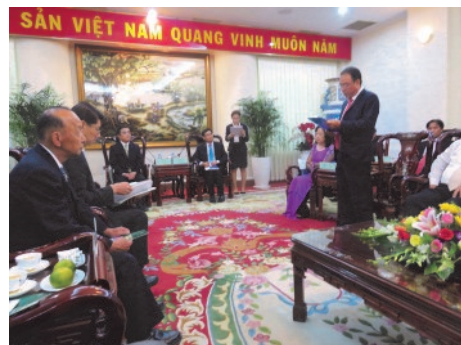
越生町は、全国で初めて「ハイキングのまち宣言」をしました。宣言後、これまで以上に多くのハイカーが訪れるようになりました。



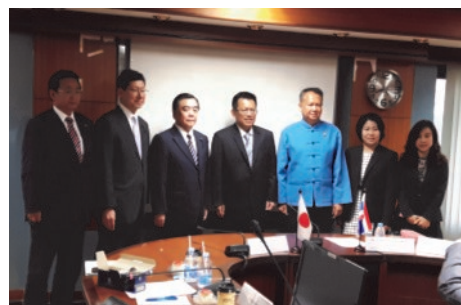
▲ハイキングのまちのオーナメントの前で

■ 5月9日～13日 県議会アセアン友好議員連盟視察(ベトナム、カンボジア、タイ)

本県とアセアン諸国との経済交流を促進するため、アセアン3国を訪問しました。



▲ベトナム・ドンナイ省政府を訪問



▲タイ工業省を訪問

■ 5月29日 県消防協会西入間支部消防ポンプ操法大会(毛呂山町・総合運動公園)

県大会、全国大会に向けてレベルの高い競技が行われました。地域の安全・安心を担う消防団の規律の高さを見せてくれました。



▲消防ポンプ操法大会の様子

【その他の活動】

■ 5月6日 新川越越生線建設期成同盟会総会

総会では、長年事業進展が見られないこの路線について、実現可能な路線見直しの提言を県議会議員から行いました。

■ 5月17日 山村・林業振興協議会

山間部の市町村で構成する本協議会では、山村振興や林業対策について情報交換をしています。

■ 6月3日 社会福祉審議会 民生委員審査専門分科会

本年は、県社会福祉審議会の委員に委嘱を受けました。その中で、民生委員の委嘱の適否を審査する当専門分科会に所属しています。

県議会傍聴のご案内

9月定例県議会において武内県議が一般質問に登壇します。

平成28年10月3日(月) 予定

傍聴バスツアーを計画しています。詳しい内容は、8月下旬頃、武内まさふみのホームページ、チラシ等でご案内いたします。お問い合わせは、武内まさふみ県政調査事務所 TEL049-292-2802まで



▲平成25年6月の議会傍聴の様子